

様式第2号

視察研修先	長野県小諸市	氏名	沖津 一博
視察研修項目	野生鳥獣商品化施設整備事業について		
<p>感想・所見など</p> <p>小諸市は、雄大な浅間山の南斜面に広がり、市の中央部を千曲川が流れる詩情豊かな高原都市です。</p> <p>東京からの距離は約 150 km、市の範囲は東西 12.8 km、南北 15.4 km、面積 98.55 km²です。</p> <p>小諸市の歴史は古く、数多くの縄文、弥生時代の遺跡が発掘されています。その後、農耕、牧畜の進展と律令制度により、官道に駅場、伝馬制が設けられ人馬の往来は集落を形成し、その発展を促してきました。有害鳥獣シカを駆除し、駆除したシカの有効活用を図るため、加工販売し効果的な野生鳥獣対策を目指すものです。近隣自治体と連携し広域的な鳥獣被害対策手段を確立し、被害の低減および解体加工施設での雇用を創出しています。</p> <p>ニホンジカ肉を原料としたペットフード。シカ由来のタンパク質を原料としているため動物性タンパク質に対するアレルギーを持つペットにやさしいペットフードです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安心、安全な原料を使用 2 麻布大学獣医学部や研究機関との共同研究 3 衛生管理の行き届いた施設での解体、製造 <p>課題としては、猟友会員の減少、確執の違い、などがあり、これまでするにはご苦勞もあったようですが、ペットフード作り大変うまくいっておりました。それにしても、あんなにシカがいるとは想像もつきませんでした。</p> <p>近い将来、本市でも野生のシカが増え、この様な苦勞をしなくていい様に、早めの対策を願うところです。</p> <p>説明や、施設を案内していただいた、関係者に感謝申し上げます。</p>			

様式第 2 号

視察研修先	群馬県高崎市	氏名	沖津 一博
視察研修項目	農業者支援のための各種補助制度について		
<p>感想・所見など</p> <p>達摩で有名な高崎市は、東京から北西約 100 km に位置し、中山道の街道筋として古くから関東と甲信越を結ぶ交通の要衝として発展してきました。</p> <p>現在も、上越、北陵新幹線をはじめ、関越、上信越、北関東自動車道の高速道や 5 本の国道が集中する内陸交通の拠点と成っています。</p> <p>視察の概要</p> <p>地産多消を推進しており、農業者を支援するための助成制度が充実。</p> <p>6 次産業化など推進事業補助金。ブランド商品開発事業補助金。地元農業畜産消費拡大事業補助金。</p> <p>高崎市は、標高 60m から 1700m の地形で、農地も平野部から標高 800m の山間部まであり、地域ごとに多彩な農畜産物が生産されています。平野部ではコメ、ムギ、野菜が中心で、丘陵地から山間部に向け畜産や果樹、きのこ栽培など行われ地域の特色を生かした加工品づくりなども盛んに行われています。</p> <p>地産地消では無く、地産多消の推進に向けて、高崎市内農産物の広報活動事業を企画、実施する為、市内および群馬県、西部農業事務所、市内 3 つの J A 関係者が参画する推進体制として、高崎市内産農産物広報活動実行委員会を創設しました。他にも、農業者の所得向上に資する施策の推進。農業者新規創造活動支援事業平成 27 年度から行っています。</p> <p>6 次産業化推進事業補助金。ブランド商品開発事業補助金。農産物広報活動補助金。農畜産物販売研究事業補助金。農畜産物輸出拡大支援事業補助金。さらに首都圏などにおける高崎市内産農畜産物及び消費拡大を図る為、市内産農産物を取扱う小売店への奨励金なども行っています。農業者にたいしての手厚い支援を感じられました。</p> <p>本市でも基幹産業である農業をしっかりと支援して行かなければならないと改めて感じたところです。</p>			

様式第 2 号

視察研修先	群馬県館林市	氏名	沖津 一博
視察研修項目	つつじが岡公園管理事業		

感想・所見など

館林市は、鶴舞う形といわれる群馬県の南東部、ちょうど鶴の頭の部分にあたり関東地方のほぼ中央部に位置しています。天正 18 年(1590 年)の徳川家康の関東入封に伴い、徳川四天王の 1 人である榊原康政が 10 万石で館林城主となり館林藩が成立。以後 7 家の大名により藩政が敷かれ、徳川家とかかわりの深い大名家が館林を治めてきました。

園内には 100 品種、約 1 万株のつつじが植栽され、また、その古木郡は国の文化財(名勝)に指定されています。つつじ祭りを通し、地域経済の活性化および公園の四季型化を充実を進めています。

つつじが岡公園は 400 年以上前から、つつじが崎と呼ばれ、古くからつつじが自生していた歴史のある公園です。推定樹齢 800 年のヤマツツジを初めとする古木郡が有名で、つつじ祭り期間中には多くの観光客で賑います。そのほか、園内にある「つつじ映像学習館」では年間を通して満開のつつじや日本遺産「里沼」の立体的な 3D 映像に風やミストなどを加えた 4D シアターを楽しむ事ができます。実際に体験させていただきました。

つつじを愛し保護をする条例。館林のつつじが岡公園は、先人の英知と努力によって歴史を刻み、つつじを愛する多くの人々の情熱に支えられて、華麗な花を咲かせています。市民はこの公園を昔から花山と呼び、親しみを持って受け継いできました。永続的に守り、市民に安らぎを与える郷土の原風景として後世に引き継いで歴史的にも文化的にも、市の特筆すべき宝であり、かけがえのない財産となっています。

世界の誇れる日本一のつつじの名園として、多くの市民に愛され、誇りと伝統に支えられ、公園管理事業もしっかりとされている公園でした。

本市の公園も市民の関心が高まる事を信じていきたいと思えます。